

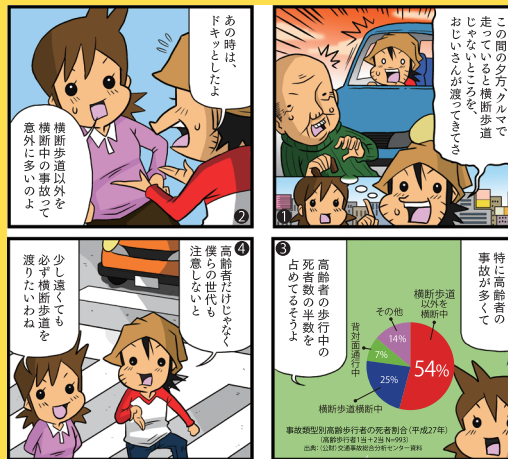
# SJクイズ ?

[ 問題編 ]

Q1

平成 27 年の交通事故死者数を年齢層別・状態別にみると、高齢者（65 歳以上）では歩行中が最も多くなっています。このうち、自動車（乗用+貨物車）と衝突して死亡した高齢歩行者は 993 人で、これを事故類型別にみると横断歩道以外の場所を横断していた割合は何%でしょう？

- ①約 25%    ②約 50%    ③約 75%



Q2

単路および交差点付近で自動車と衝突して死亡した高齢歩行者を道路横断時の進行方向別にみると、次のどちらのケースが多いでしょう？

- ①道路横断後半に左方向から走行してくる自動車と衝突  
②道路横断前半に右方向から走行してくる自動車と衝突

Q3

横断歩道以外の場所を横断して死亡した高齢歩行者側の違反として最も多い違反は次のうちどれでしょう？

- ①斜め横断  
②走行車両の直前・直後の横断  
③駐車車両の直前・直後の横断

**【使用上の注意】**

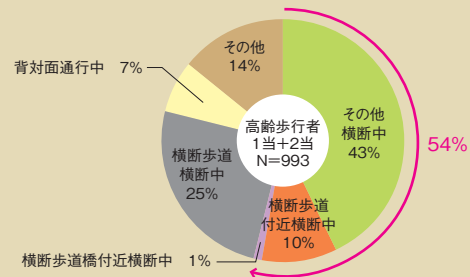
●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください  
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736

**Q 1** 解答 ②約50%

<解説>

平成27年の交通事故死者数を年齢層別・状態別にみると、高齢者（65歳以上）では歩行中が最も多い。このうち、自動車（乗用+貨物車）と衝突して死亡した高齢歩行者は993人で、このうち54%が横断歩道以外の場所を横断して事故に遭っている。歩行者は道路を横断する時、必ず横断歩道（歩道橋）を渡るようにしてほしい。

●事故類型別・高齢歩行者対自動車（乗用+貨物車）の死者割合（平成27年・構成率）



**Q 2** 解答 ①道路横断後半に左方向から走行してくる自動車と衝突

<解説>

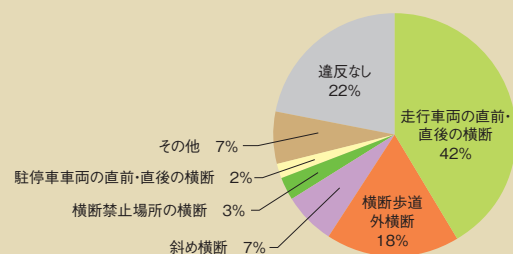
単路および交差点付近で道路横断中に自動車と衝突して死亡した高齢歩行者（316人）は、道路横断後半に左方向から走行してくる自動車と衝突するケースが多く、全体の72%を占めている。横断開始時に左方向からクルマが来ていないことを確認していても、横断中に接近してくることが考えられる。そのため、高齢者には道路の中央付近で再度、左方向を確認するよう啓発する必要がある。

**Q 3** 解答 ②走行車両の直前・直後の横断

<解説>

高齢歩行者側の違反として最も多いのは走行車両の直前・直後の横断が最も多く、42%を占めている。これを含め78%が違反行為をしており、死亡事故につながっている。一方、クルマの運転者側の違反は前方不注意や安全不確認が大半を占めている。このように、すべての運転者が横断する歩行者を認識できていないとは限らない。走行車両の直前・直後での横断は控え、左右からクルマが来ていないことを確認してから、横断を開始することが安全といえる。

●高齢歩行者の死者の法令違反（平成27年・構成率）



出典はすべて（公財）交通事故分析センター資料

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください  
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736